

公益財団法人8020推進財団

令和4年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：障害者施設歯科健診及び障害者歯科診療所開設事業

2. 申請者名：一般社団法人 東京都立川市歯科医師会 会長 片岡 滋

3. 実施組織：一般社団法人 東京都立川市歯科医師会
社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

4. 事業の概要：

立川市の社会福祉法人立川市社会福祉協議会に通所されている障害者を対象に無料で歯科健診を行いました。歯科健診の前に質問票に回答をいただきました。後日、その回答に対する返答を文書にして配布しました。また継続的に市内障害者に対する無料歯科健診を推進していきたいと思います。

本会会員向け障害者歯科研修会を開催しました。東京都立心身障害者口腔保健センターの歯科医師を講師としました。

障害者歯科健診と会員研修を行い、行政と連携した障害者歯科診療所開設を目指します。

5. 事業の内容：

立川市社会福祉協議会に通所されている障害者（12名）を対象に、歯科健診の前に歯と口の悩み事について質問票に回答をいただきました。令和4年12月に歯科健診を行い、結果を分析し考察をしました。

令和5年2月に本会会員向け障害者歯科研修会を開催しました。講師は東京都立心身障害者口腔保健センター 歯科医師 平林幹貴 先生でした。演題は「障害のある方の歯科治療に必要な注意点とポイント」でした。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

歯科健診に先立ち歯や口について悩み事がないかの質問票を作成し、回答得た後に歯科健診を実施しました。立川市社会福祉協議会に通所されている障害者（12名）に無料歯科健診を行い分析し考察しました。12名のうち歯科治療の必要な方が8名いました。う蝕治療の必要な方は5名、歯周病治療の必要な方は10名いました。かかりつけ歯科医を持っている方が8名いました。

直ぐに気楽に通院できる、障害者歯科治療に専門的知識のある、かかりつけ歯科医を必ず持つことの必要性を強く感じました。

障害者歯科研修会を実施し、障害のある方の歯科治療の難しさと障害歯科に関する専門的知識の必要性を改めて思いました。

今後、市内の他の障害者施設に対して無料歯科健診を行い、状況を把握し分析したいと思います。

また障害者歯科診療についての研修会を継続的に開催し、市内に行政と連携した障害者歯科診療所を開設する必要があると考えられました。